

(公財)日本ソフトボール協会創立70周年記念
文部科学大臣杯 第54回 全日本大学女子
ソフトボール選手権大会要項




1. 主催 (公財)日本ソフトボール協会・全日本大学ソフトボール連盟
2. 共催 安城市・安城教育委員会・(一財)安城市スポーツ協会・安城市国際全国大会推進活動実行委員会
3. 主管 愛知県ソフトボール協会・安城市ソフトボール協会・東海地区大学ソフトボール連盟
4. 後援 スポーツ庁・愛知県・(公財)愛知県スポーツ協会
5. 会期 令和元年8月30日(金)～9月1日(日) 予備日9月2日(月)
6. 会場 安城市総合運動公園ソフトボール場・野球場・体育館
愛知県安城市新田町新定山41-8
7. 参加チーム数 32チーム



大会会場URL

ブロック	北東海道北	関東	北信越	東京	東海	近畿	中国	四国	九州
チーム数	2	6	2	5	4	8	2	1	2

8. 参加資格 (1) 令和元年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて加盟登録をした大学(短大を含む)チームに限る。
(2) 学長または学生部長が身体、人物とも適当と認めた者。
9. 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(2) 選手の編成は、(公財)日本ソフトボール協会及び全日本大学ソフトボール連盟に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込以後のメンバー変更は認めない。
(3) チーム編成は、次の通りとする。
部長1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手30名以内とする。ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※主務、トレーナー、通訳各1名のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中で公認ソフトボールコーチ1～4及び公認ソフトボール準指導員のいずれかの資格を有する者がいること。監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に監督代行になり得る有資格者がいなければならない。
10. 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙「学連委員連絡事項」に基づき、令和元年7月12日(金)までに所属地区の全日本大学ソフトボール連盟常任理事へ着信するよう申し込むこと。
(詳細については、別紙「学連委員連絡事項」を参照のこと)
11. 参加料 1チーム 40,000円
参加料は、参加申込書の送信と同時に下記口座へ振り込むこと。なお、振込名義人名はカタカナ12文字以内の〇〇〇〇ダイ(略称可)とすること(個人名では決して振り込まない。)
振込先 銀行名: 碧海信用金庫サルビア支店 店番025
口座: 普通預金 口座番号6082728
名義: 安城市ソフトボール協会 会長 田川勝彦
12. 競技規則 2019年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
サスペンデットゲームを採用する。なお、特別な事項は監督会議で定める。
13. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(ナガセケンコー社製)とし主催者が提供する。
14. 競技方法 トーナメント方式による。3位決定戦は行わない。
15. 表彰 (1) 優勝チームには文部科学大臣杯、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームには表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームには表彰状、3位メダルを授与する。

- (4) 文部科学大臣杯、優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持回りとする。
- (5) 最優秀選手と敢闘選手各1名に安城市長賞を授与する。
16. 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。
17. 組合せ抽選 試合の組合せは7月20日(土)午後3時から安城市体育館大会議室において、主催者立会いのもとに公開抽選によって決定する。なお、抽選結果については全日本大学連盟及び愛知県ソフトボール協会のホームページに公開する。
18. 諸会議 (1) 出場大学連絡会議は令和元年8月29日(木)午後1時から安城市体育館大会議室で行う。
出場大学の監督、学連委員は体育館シューズを持参して必ず出席のこと。
- (2) 監督会議は8月29日(木)午後2時から安城市体育館大会議室において行う。
出場大学の監督はユニフォーム着用で出席のこと。
- (3) 審判員、記録員会議は8月29日(木)午後3時から安城市体育館会議室において行う。
19. 開会式 8月29日(木)午後4時から安城市ソフトボール場A球場において行う。
雨天の場合は安城市体育館メインアリーナで行う。その際は体育館シューズを持参すること。
20. 閉会式 決勝戦終了後、安城市ソフトボール場A球場において行う。
なお、第3位表彰は準決勝戦終了後、その球場において行う。
21. 傷害・事故 大会参加者の行事参加中の傷害・事故については、応急処置を行うとともに(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険の範囲内で補償を行うが、主催者・主管者は本大会における傷病・事故等の一切について責任を負わない。参加者全員が保険証を持参すること。
22. その他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は自チームの全ての行動について責任を負うものとする。
- (2) 選手の登録人数は30名であるが、ベンチに入ることのできる人数は25名以内とする。
- (3) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
- (4) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
- ①棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
- ②棄権チームの所属する支部に対する処置：次年度の同大会の出場資格の喪失
- ※組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
- なお、事故等やむを得ぬ理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。また、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行う。
- (5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (6) 宿泊及び昼食については「第54回全日本大学女子ソフトボール選手権大会宿泊要項」により【名鉄観光】へ申し込むこと。
- (7) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地・電話番号等を大会事務局にメールで報告すること。報告先：安城市ソフトボール協会事務局長杉浦和夫
sugiura-kazuo@yk.commufa.jp 
- (8) その他、詳細については参加チームに連絡をするとともに監督会議で定める。
- (9) 大会参加申込書等の電子データは全日本大学ソフトボール連盟HPからダウンロードし、「学連委員連絡事項」に基づき正確に作成・送信すること。<https://jcsf.jp/> 
23. 問合せ先 安城市スポーツ課スポーツ振興係(平日の月曜日は休業)
担当：市川・河村 my-sports-anjo@city.anjo.lg.jp 
〒446-0061 愛知県安城市新田町新定山41-8